

知識は 旅をする

千葉県立東部図書館だより

2020年6月

第68号



『仮名読八犬伝』為永春水(2代目)作、歌川国芳画ほか(「菜の花ライブラリー」千葉県デジタルアーカイブ)

▼ 新型コロナウイルス感染拡大の防止

令和2年3月3日から新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館し、皆様には大変ご不便をおかけいたしました。5月26日から再開しましたので、どうぞご利用ください。なお、「3つの密」(密閉、密集、密接)を避ける対策とともに、マスクの着用、手洗い、咳エチケット、対人距離の確保などに、ご理解とご協力をお願いします。

▼ ミニ展示「防災を考える」

地震災害を中心としたミニ展示、「防災を考える」を実施しました。



▼ 千葉県立図書館の公式 Twitter で情報発信しています！

おすすめする本の紹介や、予定している講座などについて情報を発信しています。つぶやきをチェックしてみてください。

アカウント @chibaken_lib

▼ 資料展示コーナーのご案内

テーマ：「東総にゆかりのある人々」

展示期間：6月4日～7月16日

伊能忠敬、大原幽学、国木田独步、海上胤平、鉄牛和尚 etc 東総地域の歴史上の人物についての展示を行います。学者から歌人までバラエティあふれる地域のゆかりの人々の資料をお手に取ってご覧ください。

▼ ガラス展示コーナーのご案内

テーマ：「教科書の世界」

展示期間：5月26日～7月16日

小学校で外国語やプログラミング学習が必修化されるなど、教科書がどんどん変わっています。今回は、江戸から明治大正期の教科書、外国の教科書、教科書に掲載された物語を集めました。教科書の世界にふれてみてください。

※上記の内容は、新型コロナウイルス感染症対策等の影響で、中止・変更される可能性があります。ご理解ください。

ホームページ URL

<http://www.library.pref.chiba.lg.jp/>

↑PC・スマホ等の方はこちらへ

携帯電話サイト URL

<http://www.library.pref.chiba.lg.jp/m/>

携帯電話機の

QRコードリーダーでアクセスできます→



参考図書カフェ 21



参考図書とは、事典、辞書、便覧、図鑑など何か特定の知識・情報について調べるための資料です。東部図書館が所蔵している多くの参考図書の中から一つ選び紹介していきます。*個人貸出不可。

『日本方言辞典 標準語引き』

佐藤 亮一 監修 小学館 2004 請求記号 81803/9

「Q 明後日(あさって)の次の日を答えなさい」この問いに「『() あさって』に決まっている」と思った人。果たして、本当にそれは「正しい」のでしょうか。

なぜ、冒頭からこんなことを問うたのかというと、実はこの東部図書館のある千葉県東部を含む東日本の広い範囲で使われている方言と、全国共通語(いわゆる標準語)の表現が違うからです。

「全国共通語の表現が『正しい』のでは?」と思った方。それは正解とは言えません。確かに、日本全国誰にでも通じるようにするためには、表現は全国共通語が好ましいのは事実ですが、方言を「誤り」とすることは地域文化の否定にもつながり、決してよいこととは言えません。「方言と全国共通語、どちらも正しい」のです。

テレビやネット配信等の影響もあって、方言の話者は全国的に減少傾向にあります。この文章を読んでいる皆さんも、普段から方言を使って会話をしていると感じている人は少ないと思います。しかし、年配の方を中心に、千葉県にも方言話者は多くいますし、全国共通語だと思っている言葉が、調べてみたら実は方言だったということもよくあります。是非この本で、皆さんが全国共通語だと思っている言葉を調べてみてください。新たな発見があるかもしれません。

この本を足掛かりに、地域への関心を深めるとともに、世代間の交流を図るきっかけにしてはいかがでしょうか。

※最初のQの答えも、ここではあえて触れません。この文章を読んで、興味がわいた人は調べてみてください。周囲の人に質問してみるのも面白いと思います。



こんなことが調べられます

- ・全国共通語(標準語)の表現に対応した各地の方言語彙
- ・方言語彙の大まかな分布
- ・各都道府県の方言の特色

関連情報



『お国ことばを知る方言の地図帳』(佐藤 亮一 監修 小学館 2002 請求記号 818/26)

上記の日本方言辞典と同一の監修者による方言地図帳です。語彙だけでなく、音韻も含めた200以上の方言分布地図を掲載してあります。なお、付録として「お国ことばで聞く桃太郎」のCDがついており、14種類の方言で桃太郎の話の聞くことができます。



『方言を救う、方言で救う 3.11 被災地からの提言』

(東北大学方言研究センター 著 ひつじ書房 2012 請求記号 8182/2)

東日本大震災をきっかけにした地域コミュニティの崩壊に伴う方言の消滅の危機を受けて、方言の調査・記録と次世代への継承を目的に、東北大学方言研究センターが行った活動の記録をまとめた本です。一部地域でしか使われていなかった方言が消滅の危機にある現状や、方言によって被災者を支える取組等が紹介されています。

課題解決支援サービス研修会

テーマ「図書館を守るために ―自然災害に備える―」

講師：川島 宏氏（株式会社栗原研究室 代表取締役設計室長（一級建築士））

令和2年1月9日（木）

千葉県立図書館では、県内公共図書館等職員の資質向上及び図書館サービスの一層の充実を図るため「課題解決支援サービス研修会」を毎年開催しています。

昨年度は、立て続けに襲来した台風や低気圧による猛烈な風雨のため、千葉県を始め全国各地で多大な被害がもたらされ、図書館の多くが施設損壊・浸水・停電等の被害を受けました。

そこで、東部図書館では、図書館での自然災害から、図書館をどのように守るか、また、どうすれば最小限にとどめることができるのかという「防災・減災」をテーマに据え、日本図書館協会で被災図書館の復興事業に長く携わってこられた川島宏氏（株式会社栗原研究室 代表取締役設計室長（一級建築士））を講師にお招きし、研修会を開催しました。

研修会は3部構成で行われ、概要は以下のとおりでした。

（1）講演 「東日本の被災と復興・熊本の被害と教訓・水害の状況」

東日本大震災や熊本地震を始め、様々な自然災害の際に現地調査されてきた経験を元に、現場写真を用いながら、実際の図書館復興支援の様子を講演いただきました。

（2）ミニワークショップ

「図書館のふだんの備えや台風被害に関するアンケート」を参加者全員が行った上で、6～8人のグループに分かれ、配られたアンケートをグループ内で回覧し、共有したいと思う内容を発表し合いました。

（3）講演 「施設の安全化・災害時の注意」

ワークショップでは台風に係る内容が中心でしたが、そこから視点を広げ、地震対策から水損資料の復元まで、「事前の備えとしてできること」を中心に被害を防止することに力点が置かれ、各地での実例を交えながらご紹介いただきました。

二つの講演とミニワークショップを通して、どのような被害が起こりうるのかを調査し防災計画を立案するといった事前対策をしっかりと行うことが減災につながるのだということを改めて感じました。

受講者からは、「被災した図書館の実例について、写真とともに詳しい説明を聞くことができ、貴重な情報が得られた」「今回の災害における他館の体験や反省を共有でき、また、実際に役に立ったことや準備しておくべきよいものを話し合うことができ参考になった」等の感想が寄せられました。



「図書館から世界(ニュース)が見える」 が創刊されました！

世の中で話題になっているニュース等について知り、考えるためのヒントを得られるような資料情報をご紹介します新たな情報提供ツール「図書館から世界(ニュース)が見える」が創刊されました！

こちらでは、ニュースに取り上げられた社会的な問題の解決に取り組んだり、文化への理解を深めたりする際に役立つ、図書、新聞・雑誌記事、インターネット情報などを掲載しています。

<こんな特徴があります>

- ・時事問題や文化的な話題・地域の行事など、「今知りたい話題」をテーマにします。
- ・速報性を重視し、月1回程度を目安に発行します。
- ・パスファインダー(調べ案内)で扱うテーマよりも更に細かい分野や、より新しい話題・資料を紹介していきます。



現在は以下の号が発行されています。

- | | |
|-----------------------------|--------------------|
| ・No.001 「プラスチック汚染 1 現状・課題編」 | 2020年3月発行(西部図書館作成) |
| ・No.002 「プラスチック汚染 2 対策・事例編」 | 2020年3月発行(西部図書館作成) |
| ・No.003 「IR(統合型リゾート)」 | 2020年3月発行(東部図書館作成) |
| ・No.004 「児童虐待から子どもを守る」 | 2020年3月発行(中央図書館作成) |
| ・No.005 「自治体とSNS情報発信」 | 2020年4月発行(中央図書館作成) |

本文はこちらからご覧ください。

<https://www.library.pref.chiba.lg.jp/reference/toshoseka/index.html>

※携帯電話、スマートフォン等はこちらのQRコードから⇒



今後も、様々な話題をテーマに発行予定です。どうぞお楽しみに！

編集長の独り言

新型コロナウイルス感染の拡大防止、「新しい生活様式」の実践や様々な課題の解決に取り組み、安心して日々を送るための糧として、県立図書館の資料や情報が、少しでも皆様のお役に立てるようであれば、幸いです。

編集・発行：千葉県立東部図書館

〒289-2521

千葉県旭市ハの349

TEL 0479-62-7070

FAX 0479-62-7466

URL: <http://www.library.pref.chiba.lg.jp/>